

令和5年度学級編制について

学校教育課

定数(4年度：令和5年1月1日現在、令和5年度：令和5年1月10日現在予想数)

学級数(小1～3・中1～35人学級、小4～6・中2・中3～38人学級として計上)

校区分	小学校		中学校		増 減		
	4年度	5年度	4年度	5年度	小学校	中学校	合 計
学級数	245 チ16ジ34 ナ1ゲ1	242 チ17ジ31	120 チ10ジ13 ナ1	115 チ8ジ14 ナ1	-3 チ+1ジ-3 ナ-1ゲ-1	-5 チ-2ジ+1 ナ±0	-8 チ-1ジ-2 ナ-1ゲ-1
児童・生徒数	7,081	6,865	3,977	3,839	-216	-138	-354
校長	20	20	11	11	0	0	0
教頭	20	20	12	12	0	0	0
教諭	297	291	142	139	-6	-3	-9
増置教員(主幹教諭含む)	36	36	77	77	0	0	0
長期研修生	1	1	0	0	0	0	0
大学院研修生	0	0	0	0	0	0	0
初任者指導教員	11	0	3	0	-11	-3	-14
加配	少人数	12	0	11	-12	-11	-23
	児童支援等	10	0	8	-10	-8	-18
	言語等	35	0	1	0	-35	-1
養護教諭	20	20	12	12	0	0	0
栄養職員	5	5	5	5	0	0	0
事務職員	21	21	13	13	0	0	0
職員数	488	414	295	269	-74	-26	-100

※ チ：知的学級 ジ：自閉症・情緒学級 ナ：難聴学級 ゲ：言語学級

初任者指導教員は全員、再任用短時間で勤務している職員

小学校：過員が74名(488-414)。少人数等の加配教員が今年度と同様で57名の配置があると考え、17名(74-57)の過員となるしかしながら、年度末の退職者(定年や勸奨、割愛等)が13名、年度途中の退職者及び未配置が9名いるため5名(17-22)の欠員になる。さらに交流等で他市等へ転出する職員が多くいると欠員となることが予想される。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の小学校の新規採用数は29名)

中学校：過員が26名(295-269)。少人数等の加配教員が今年度と同様で20名の配置があると考え、6名(26-20)の過員となる。しかし、退職者(定年や勸奨、割愛等)が13名いるため、実質は、7名(6-13)の欠員となることが予想される。さらに交流等で他市等へ転出する職員がいると、欠員数は増えることが予想される。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の中学校の新規採用数は6名)